

II. 第10期後半年度の北海道統括支部の活動計画

札幌丸井三越

『未来を拓く、みんなで作る』

メンバーの組合活動参画機会を創出し、より多くの意見を聴き、様々な改善や取り組みが具現化するVOICEサイクルを推進。

【経営対策】…現場課題解決へ向けた経営との意見交換・提言 ex.経営懇話会、社長、部門長インタビュー
 【労働福祉】…メンバーが成果実感を得られる処遇改善に向けた協議。
 ex. 通年協議(基本賞与引き上げに向けたステップ検討、60歳以降の活躍推進など)。
 【VOICE・現場活動】…メンバーとの直接対話機会の創出。
 ex. テーマ別VOICE、兼任役員による意見集約スキーム見直し。
 【広報】…活動の理解浸透、メンバーと双方向コミュニケーションの実現。
 ex. 所属の見える化広報誌、組合紹介3分動画。

函館丸井今井

『未来へ、全員で意識・行動を変えよう』

メンバーが様々なチャレンジの原動力となる「働きがい」、生産性向上の土台となる「働きやすさ」をメンバー視点で高める。

【経営対策・労働福祉】…労使の対話活動活性化による処遇、働き方、職場環境を改善し、一気通貫して『エンゲージメント向上』に取り組む ex. 経営懇話会、安全衛生委員会、通年協議(基本賞与引き上げに向けたステップ検討、業務改革、風土改革など)。
 【VOICE・現場活動】…重点エリアとの直接対話を深め、現場課題解決に取り組む。
 ex. テーマ別VOICE、兼任役員による現場意見の集約。
 【広報】…広報誌を軸にメンバーとの接点拡充、双方向コミュニケーションに取り組む。
 ex. 広報誌「海峡」進化、LINE発信頻度増。

北海道百科

『みんなの声を繋げ、未来を切り拓く』

メンバー間の業務コミュニケーションを改善・活性化、目標達成意欲をより高める処遇のあり方、向上への道筋を示す。

【経営対策・労働福祉】…計画進捗や業績確認に加え、通年協議や職場課題の議論を併せて実施。
 ex. 経営懇話会、通年協議(優先を見極めた処遇改善、働く環境の整備など)。
 【VOICE・現場活動】…通年協議の重点ポイント、働く環境アンケートや直接対話から課題抽出を深める ex. 働く環境アンケート、テーマ別VOICE。
 【広報】…広報誌を軸に情報発信内容を拡充 ex. 広報誌「北海道百科事典」への部署紹介ページ追加。

〈共通取り組み〉

- ①VOICEサイクルによるメンバー参画・職場課題解決
- ②労働条件ロードMAPを策定し、労使協議・活動を通じた実現

① 重点政策“VOICEサイクル”

各社が転換期を迎える中、メンバー一人ひとりが企業戦略に対して理解度・納得性を高め、自分たちの企業のあり方、労働条件や働く環境を自らの意志と行動を通じ、主体的に「より良くする」ことが進められるように、「VOICEサイクル」を重点取り組みとして、第10期組合活動を推進します。

〈第10期IMGU重点取り組み VOICEサイクル〉



②労働条件ロードMAPの策定、労使協議に向けて

○第10前半年度では、IMGU労働福祉VISION・北海道統括支部VISIONの考え方を念頭に、労働条件ロードMAPの素案策定に向けた議論を各支部分会の機関会議を通して進めています。

※IMGU労働福祉VISION・労働条件ロードマップについては、各支部分会の通年協議VOICE議案書をご確認ください。

○後半年度では、素案をさらに練り上げながら、メンバーとの共有化を行った上で、2024年度以降の労使通年協議への反映を目指します。

